

# 「サンゴ礁ウィーク2018」開催!

**サンゴ礁  
ウィーク2018**  
2/24日(土) - 3/11日(日)

## サンゴ礁ウィークとは

サンゴ礁は、沖縄の人々にとって大切な宝であり、健全なサンゴ礁を次の世代に受け継いでいくことは島の住人としての努めです。しかし、沖縄のサンゴ礁は、沿岸域の開発や埋め立て、オニヒトデの異常発生、赤土等の流入、排水による水質汚濁、高水温による白化現象などにより広範囲な影響を受け危機に瀕しています。

このような中、3月5日のサンゴの日を中心に2月24日(土)から3月11日(日)までを「サンゴ礁ウィーク」とし、サンゴ礁を大切にする県民の心を育てるため、県内各地で様々なサンゴ礁の保全に関するイベントが開催されます。

例えば… **磯の観察会、ビーチクリーン、ワークショップ** など

この機会にサンゴ礁の大切さを考えてみませんか。



サンゴ礁の生き物観察会

### イベント例



あーまんシアター

#### あーまんシアターとサンゴ礁さんぽ

ぬいぐるみシアターで海の生きもののことを学んだ後、本物のサンゴ礁の浅瀬を歩いて生きものたちに会いに行きます。



海LOVE in 宮古島

#### 海LOVE in 宮古島 2018

海岸に流れ着く漂着ゴミの清掃活動を行います。

## 2018年は国際サンゴ礁年

2018年は国際サンゴ礁イニシアティブ(ICRI)の定める「国際サンゴ礁年」で、国内外においてサンゴ礁保全に向けた様々な取り組みが検討されていることから、これまで以上にサンゴ礁の保全への気運が高まることが期待されます。

詳しいイベント情報は沖縄県サンゴ礁保全推進協議会ホームページをご覧ください。

<http://coralreefconservation.web.fc2.com/>

問い合わせ

沖縄県サンゴ礁保全推進協議会事務局(県自然保護課内) 電話: 098-866-2243

# うちなー景

県内にはユニークで興味深いスポットがたくさん。市町村の隠れた魅力を紹介します。

## 豊見城市 饒波のシーサー

### まちを見守る個性豊かなシーサー

建物の屋根や玄関などに鎮座するシーサーは、家の守り神として親しまれています。もともとは村落の災難を防ぐためにつくられ、マジムン(悪いもの)を寄せつけないよう、村の入口に置かれたのが始まりとされています。現在では県内各地でさまざまな表情や形をしたシーサーを見ることができ、中でもユニークなのが豊見城市にある「饒波のシーサー(シーサーグワ)」です。琉球石灰岩と焼物からなるこのシーサーは、災いをもたらすと言いつたえのあるアチャヤーガマ(洞窟)に対する魔除けとして、集落をより強固にするため、2体並べて据えられているのが特徴です。

多くの商業施設を有する一方で、肥沃な土壌と豊かな水に恵まれた豊見城市。個性豊かなシーサーだけでなく、他にも市内各所に史跡が点在しています。それらを巡ってみてはいかがでしょうか。



写真提供: 豊見城市教育委員会文化課

豊見城市観光協会主催  
2018 グリーンテーブルプロジェクト(GTB) NO.1コンテスト 優勝

#### ネーネーの低糖度ジャム(トマト・マンゴー)

豊見城市産のトマトとマンゴーを使用した香り豊かなジャム。砂糖控えめで体に優しく、素材本来の味が楽しめます。  
(株)ハッピーフィールド  
☎098-989-1224

#### 黒あまざけ

黒麹を使ったノンアルコールの甘酒です。酸味と甘さのバランスが良く、クエン酸やアミノ酸などの栄養成分も豊富に含まれています。

忠孝酒造(株)  
☎098-850-1257

全国商工会連合会主催  
村おこし  
特産品コンテストで  
経済産業大臣賞受賞



### 豊見城市

## 特産品



取り戻そう! 健康長寿おきなわ!!

県では「2040年までに男女とも平均寿命日本一」を目標にしています!



取り戻そう! 健康長寿おきなわ!!

県では「2040年までに男女とも平均寿命日本一」を目標にしています!

